



「誠実で☆キラリと光る☆  
ナンバーワン&オンリーワン」を目指して



**TOTETSU**

2015年9月  
**東鉄工業株式会社**  
(東証1部:1835)



# 目次

1. 会社概要	P. 3～ 9
2. 事業部門別業況	P. 10～17
3. 当社の大きな社会的使命／最近の取り組み例	P. 18～21
4. 業績推移	P. 22～25
5. 中期経営計画	P. 26～36
6. 個人投資家のみなさまへ	P. 37～40
7. ご参考	P. 41

(本資料は、全て連結決算数値で表示しております)

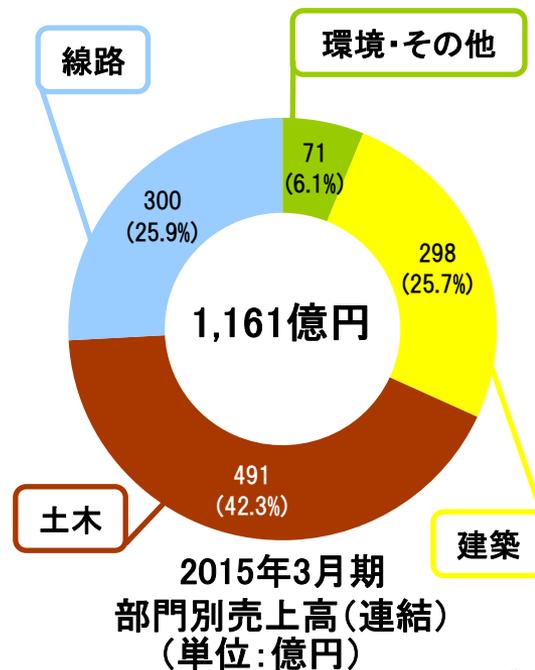


# 1. 会社概要

(平成27年3月31日現在／連結)

## 鉄道関連工事の専門技術をコアコンピタンスとする総合建設業

会社名	東鉄工業株式会社(TOTETSU KOGYO CO.,LTD)
本社所在地	東京都新宿区信濃町34番地 JR信濃町ビル
資本金	28億1,000万円
代表者	代表取締役社長 <small>おぐらまさひこ</small> 小倉雅彦
従業員数	1,723人
連結子会社	東鉄機工株式会社・東鉄メンテナンス工事株式会社 東鉄創建株式会社・興和化成株式会社
売買単位	100株
株主構成	主要株主については39ページをご参照





# 1. 会社概要 【各事業の特徴】

## 「鉄道」を軸に、相互に補完しあう4つの事業部門

JR東日本を中心に、鉄道線路  
メンテナンスシェア我国No.1

高性能な大型保線機械保有台数我国No.1

軌道新設工事(新幹線・地下鉄・私鉄)・  
首都圏プロジェクトの実績豊富



「東鉄<sup>エコ</sup>CO<sub>2</sub>プロジェクト」を強力推進中

ECO(エコ)関連ビジネス積極展開中

太陽光発電・省電システム・  
緑化(壁面・苔)・アスベスト除去 等々

他部門とのシナジーを活かした事業展開



東鉄工業の強み

鉄道関連工事の  
リーディングカンパニー

高い専門的  
技術力

安定した  
受注



鉄道土木関連特殊工法に強み

耐震補強の実績が豊富

防災・立体交差工事等の高い技術力

整備新幹線の実績豊富



駅関連施設/鉄道近接建物に強み

マンション・オフィス・店舗・工場等の実績豊富

リニューアル・耐震補強等の受注拡大中

環境事業と協同で、ワンストップショッピングサービス、  
一気通貫サービスを展開中



# 1. 会社概要 【沿革】

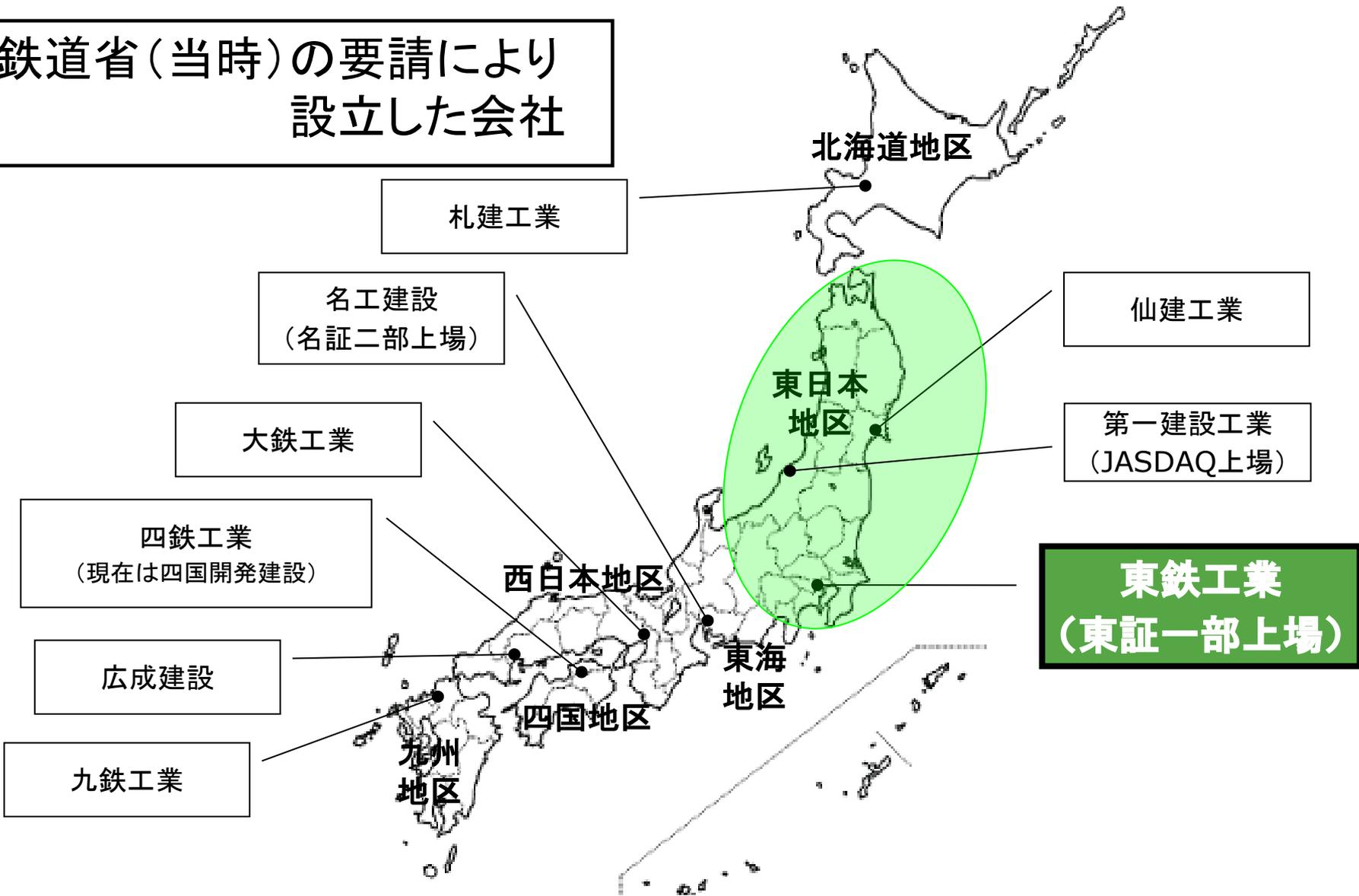
## 設立以来72年の歴史

年	月	沿革
昭和18年	7月	「東京鐵道工業株式会社」設立 〔鐵道の保持・強化を目的に、当時の鐵道省の要請により、關東地方の建設業者が企業合同し、国策会社「東京鐵道工業株式会社」として、丸の内1丁目1番地に設立〕
昭和27年	7月	商号を「東鐵工業株式会社」に変更
昭和37年	11月	株式を東京証券取引所市場第二部に上場
昭和47年	10月	株式を東京証券取引所市場第一部に上場
平成24年	4月	中期経営計画『東鐵3D Hop2015』をスタート
平成25年	3月	興和化成株式会社を子会社化
平成27年	4月	中期経営計画『東鐵3D Step2018』を新たにスタート
平成27年	7月	創立72年



# 1. 会社概要 【保線を支える主な企業】

鉄道省(当時)の要請により  
設立した会社





# 1. 会社概要 【経営理念・事業ビジョン】

## 経営理念

(P.28①ご参照)

～安全はすべてに優先する～

当社は、鉄道専門技術の特性を活かした総合建設業として、安全で快適な交通ネットワークと社会基盤の創造に貢献いたします。

## 事業ビジョン

- ・鉄道関連工事のリーディングカンパニーとして、
- ・その高い専門的技術力と、安定した受注の強みを活かし、
- ・線路・土木・建築・環境各事業のバランスの取れた事業構造のもと、
- ・専門プロ集団として、建設業界に独自の地歩を確保してまいります。



# 1. 会社概要 【コーポレートメッセージ】

## 誠実で☆キラリと光る☆ナンバーワン & オンリーワン

### 誠実で

- ・「究極の安全と安心」の追求
- ・「技術と品質」へのこだわり
- ・「環境」への取組み
- ・「人を大切にする」企業風土
- ・「誠実なCSR経営」の推進

### ☆キラリと光る☆

線路	軌道メンテナンス工事や、高性能な大型保線機械の稼働力などにおいて、質・量ともに我国ナンバーワン、そして常に未来に挑戦し続ける、☆キラリと光る☆…
線路 土木 建築	コア3部門においては、鉄道関連・耐震・防災・リニューアル・メンテナンス工事など、当社独自の高い専門性と強みを最大限に活かす…
環境	時代を先取りした環境事業「東鉄ECO2プロジェクト」を積極的に推進する…
これら4つの事業部門が相互にバランスよくシナジーを発揮し、他に類を見ない、ユニークで先進的なビジネスモデルと専門的な技術力により、お客様の多様なニーズにお応えすることができる、☆キラリと光る☆…	

### ナンバーワン & オンリーワン

「ナンバーワン」の東鉄工業を目指します

「オンリーワン」の東鉄工業を目指します



# 1. 会社概要 【当社ビジネスモデルと特徴】

## 「東鉄工業」とは・・・

### <ビジネスモデル>

### <経営方針と特徴>

鉄道専門技術を活かした総合建設会社  
(鉄道関連工事のリーディングカンパニー)

「究極の安全と安心」を追求する会社  
(技術と品質への徹底的なこだわり)

安全で快適な交通ネットワークと  
社会基盤の創造に貢献する会社  
(東日本大震災/東北新幹線等の早期復旧にも貢献)

「誠実で、すべてのステークホルダーから信頼される」  
ことを目指す会社  
(人を大切にする経営)

日本一の鉄道線路メンテナンス会社  
(誠実で☆キラリと光る☆「ナンバーワン」の東鉄工業)

JR東日本とのパートナーシップに基づく  
安定した受注の強みを持つ会社  
(官公庁・民間一般工事(含む私鉄)受注も強化中)

4つの事業部門が相互にシナジーを発揮する  
ユニークなビジネスモデルを持つ総合建設会社  
(誠実で☆キラリと光る☆「オンリーワン」の東鉄工業)

安定した業績と、圧倒的に健全な財務内容を誇る会社  
(経営事項審査Y評点 7期('09/3期~'15/3期)連続  
主要建設会社No.1達成)



## 2. 事業部門別業況 (1) 線路部門

### 軌道メンテナンス工事において質・量ともに我国「ナンバーワン」



品川駅改良軌道工事



北陸新幹線 軌道敷設工事  
レール削正工事



京王線 調布駅付近軌道工事  
(京王電鉄)



仙台市地下鉄東西線 軌道工事  
(仙台市 交通局)



## 2. 事業部門別業況 (1) 線路部門

高性能な大型保線機械の稼働力などにおいても我国「ナンバーワン」



マルチプルタイタンパー



レール削正車



新幹線確認車

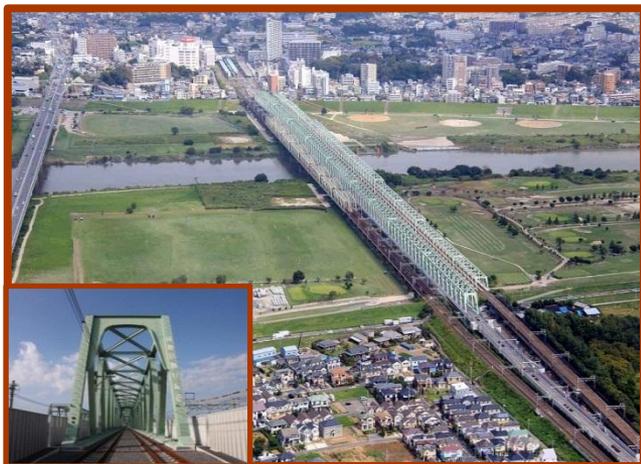


除雪用モーターカー



## 2. 事業部門別業況 (2) 土木部門

### 鉄道・道路関連工事・耐震補強・防災工事に強み



シナジー部門  
線路部門

JR常磐線 利根川橋りょう改良工事



九州新幹線 久山トンネル新設工事



石巻市新渡波西地区 宅地造成工事  
(大震災復興)



横浜町田付近 道路耐震補強工事(国交省)



## 2. 事業部門別業況 (2) 土木部門

線路・土木・建築・環境各部門のシナジーを発揮する「オンリーワン」の東鉄工業



シナジー部門  
線路部門

JR山手線 秋葉原駅ホームドア新設工事  
(山手線全駅のほぼ半分を当社が施工)



シナジー部門  
線路部門

JR常磐線 那珂川橋りょう防風柵設置工事



シナジー部門  
線路部門

外環自動車道小山高架橋新設工事



シナジー部門  
線路部門

東北新幹線 トンネル耐震工事



## 2. 事業部門別業況 (3) 建築部門

### 駅関連・リニューアル・他部門との連携工事等に強み



東京駅中央線ホーム屋根改修工事



JR京浜東北線 大井町駅改良工事  
(駅型保育園併設)

シナジー部門  
線路部門



JR東日本 南長崎社宅新築工事



JR中央本線 石和温泉駅改良工事

シナジー部門  
線路部門

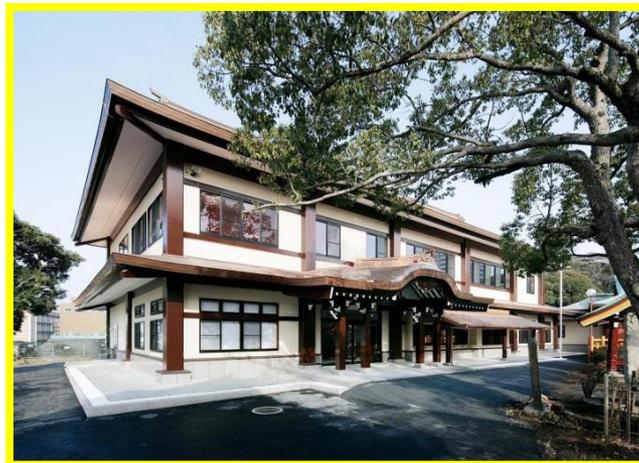


## 2. 事業部門別業況 (3) 建築部門

### 住宅・非住宅分野でも豊富な施工実績



ライオンズ立川グランフォート新築工事  
(グッドデザイン賞受賞)



水戸東照宮 社務所新築工事



すみれ幼稚園南棟新築工事  
(茨城県 笠間市)



JRバス関東 東関東支店新築工事  
(事務所兼整備工場)(千葉県 多古町)

シナジー部門

土木部門



## 2. 事業部門別業況 (4) 環境部門

### 『東鉄<sup>エコツ</sup>ECO<sub>2</sub>プロジェクト』の推進 = 建築部門等とのシナジーを活かす



#### 建築部門と環境部門のシナジー

・「一気通貫サービス」

・「ワンストップショッピングサービス」

・当社駒込ビル「エコビル」化による見える化推進



市川どろんこ保育園新築工事  
(壁面緑化工事)

駒込ビル「エコビル」化



JR常磐線 湯本駅  
「エコステ」化工事

JR中央線 四ツ谷駅  
「エコステ」化工事

JR総武線 信濃町駅  
アロマステーション化プロジェクト  
(環境省・アロマ環境協会賞 受賞)



# 2. 事業部門別業況 (4) 環境部門

海浜幕張駅エコメニュー整備内容(南側俯瞰及び断面図)



「エコステ」:省エネ、再生可能エネルギーなど  
様々な環境保全技術を駅舎に導入する取り組み

- シナジー部門
- 土木部門
- 建築部門

パース提供:東日本旅客鉄道株式会社

## JR京葉線 海浜幕張駅「エコステ」化工事



### 3. 当社の大きな社会的使命／最近の取り組み例 (1)東日本大震災への対応



【東北新幹線 白石蔵王～仙台間  
高架橋橋脚損傷】



【復旧処置完了】



【ひたちなか海浜鉄道 金上～中根間  
(震災直後)】



【復旧工事完了】



【宮城県多賀城市 大代保育園  
(被害状況)】



【復旧後】 (右下 冠水部分)



# 3. 当社の大きな社会的使命／最近の取り組み例

## (2) 首都直下地震に備えた耐震補強対策工事

### ◎首都直下地震対策関連工事(施工事例)

・ 盛土(擁壁)補強工事(御茶ノ水駅付近)



コゲラステーション



・ 盛土耐震補強工事(山手線高田馬場駅～目白駅間)



・ 高架橋柱補強工事(長野県富士見町 立場川橋りょう)



ワークプラットホーム



・ 駅舎等天井耐震化工事(恵比寿駅)



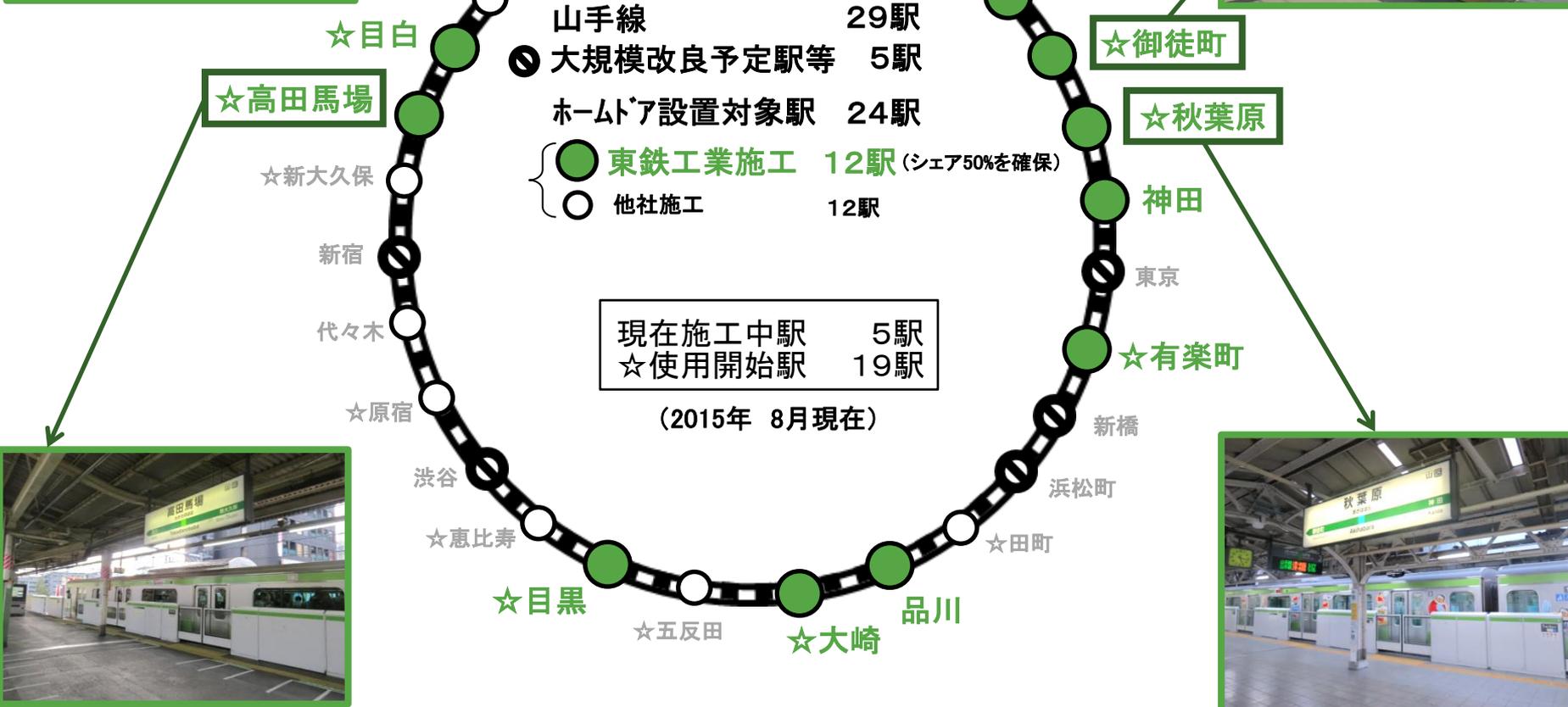
### ◎首都直下地震対策関連工事の実績と見通し

	'13/3期実績	'14/3期実績	'15/3期実績	過去3年累計	'16/3期通期見通し
受注	135億円	230億円	272億円	638億円	約160億円
完工	32億円	130億円	223億円	386億円	約220億円

3. 当社の大きな社会的使命／最近の取り組み例  
 (3)山手線ホームドアの設置状況



山手線ホームドア設置対象駅の半数を当社が施工





### 3. 当社の大きな社会的使命／最近の取り組み例

#### (4) 太陽光発電事業施設の取り組み状況

#### ◎JR東日本の太陽光発電施設 9件

- ・高崎駅(新幹線ホーム) 【群馬県】〔2004年 3月竣工〕
- ・東京駅(東海道線ホーム) 【東京都】〔2011年 3月竣工〕
- ・四ツ谷駅(エコステ化) 【東京都】〔2012年 4月竣工〕
- ・海浜幕張駅(エコステ化) 【千葉県】〔2013年 9月竣工〕
- ・京葉車両センター 【千葉県】〔2014年 2月竣工〕
- ・湯本駅(エコステ化) 他 【福島県】〔2015年 3月竣工〕



#### ◎民間顧客の太陽光発電施設 11件

- ・日本ルツボ(株) 【愛知県】〔2013年 3月竣工〕
- ・丸山製作所(株) 【千葉県】〔2014年 1月竣工〕
- ・村田基礎工事(株) 【茨城県】〔2014年 3月竣工〕
- ・(株)タテノコーポレーション 他 【千葉県】〔2014年10月竣工〕



#### ◎自社の太陽光発電施設 2件

- ・「TOTETSU蓮田ソーラーステーション」【埼玉県】〔2013年 7月竣工〕
- ・「TOTETSU鹿島ソーラーステーション」【茨城県】〔2014年11月竣工〕



(【 】: 太陽光発電施設設置場所)



## 4. 業績推移 (1)'15/3期実績 及び'16/3期見通し

'15/3期は受注高、売上高、利益全てにおいて過去最高額を達成

'16/3期は高い繰越高を背景に増収増益計画

(百万円、%)

(連結)	'14/3期	'15/3期		'16/3期	'18/3期	
	実績	実績	'14/3期比		(見通し)	(中計目標)
			増減額	増減率		
前期繰越高	42,194	58,831	+16,637	+39.4%	75,321	-
受注高	116,718	125,458	+8,739	+7.5%	111,700	-
売上高	109,388	116,106	+6,718	+6.1%	122,300	140,000
売上高総利益	14,670	15,753	+1,082	+7.4%	16,700	-
(売上高総利益率)	(13.4%)	(13.6%)	(+0.2P)	-	(13.7%)	-
営業利益	8,495	9,205	+709	+8.4%	10,100	12,000
(営業利益率)	(7.8%)	(7.9%)	(+0.1P)	-	(8.3%)	-
経常利益	8,873	9,581	+707	+8.0%	10,300	-
(経常利益率)	(8.1%)	(8.3%)	(+0.2P)	-	(8.4%)	-
当期純利益	5,312	6,533	+1,221	+23.0%	6,700	-
(当期純利益率)	(4.9%)	(5.6%)	(+0.7P)	-	(5.5%)	-
ROE	11.4%	12.5%	+1.1P	-	-	10%以上
総還元性向	19.8%	24.7%	+4.9P	-	-	30%



# 4. 業績推移 (2) 業績推移

## 売上高・営業利益・経常利益率 (連結)

すべての項目で数値目標を達成

(□:達成項目)

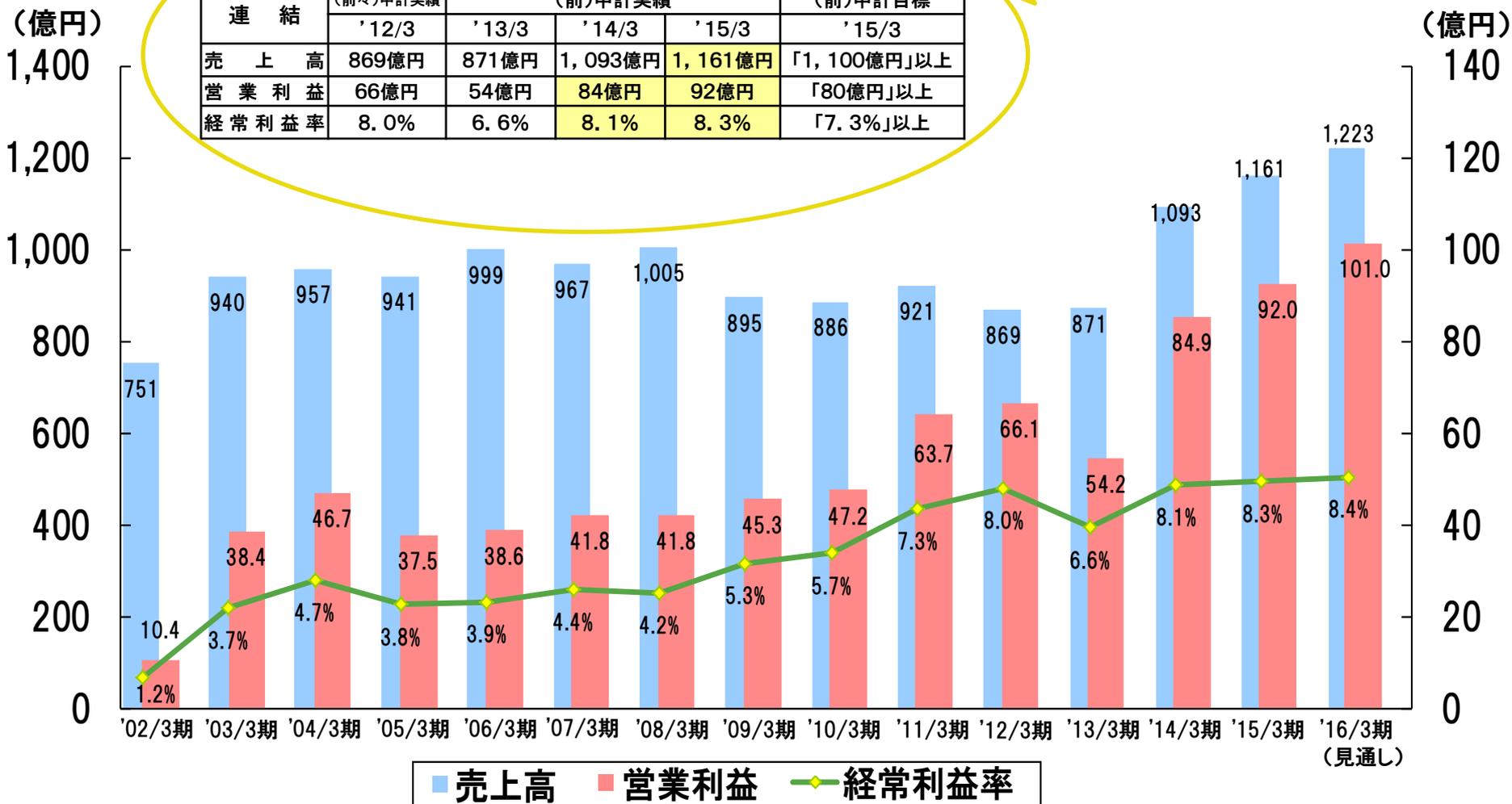
連 結	(前々)中計実績		(前)中計実績		(前)中計目標
	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3	'15/3
売上高	869億円	871億円	1,093億円	1,161億円	「1,100億円」以上
営業利益	66億円	54億円	84億円	92億円	「80億円」以上
経常利益率	8.0%	6.6%	8.1%	8.3%	「7.3%」以上

前中期経営計画

「東鉄3D Hop2015」

現中期経営計画

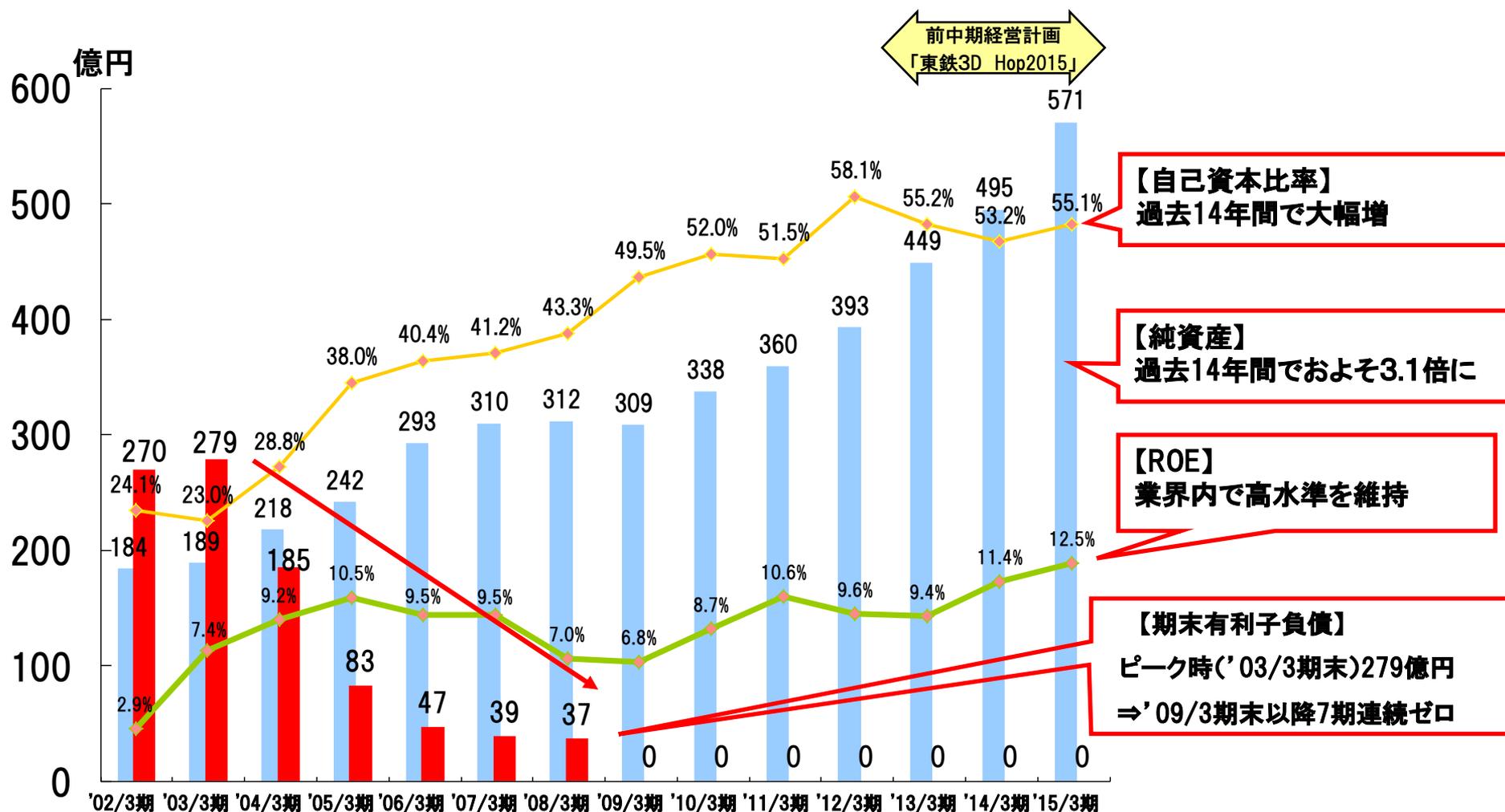
「東鉄3D Step2018」





# 4. 業績推移 (2) 業績推移

## 自己資本比率・純資産・ROE・期末有利子負債 (連結)



**【自己資本比率】**  
過去14年間で大幅増

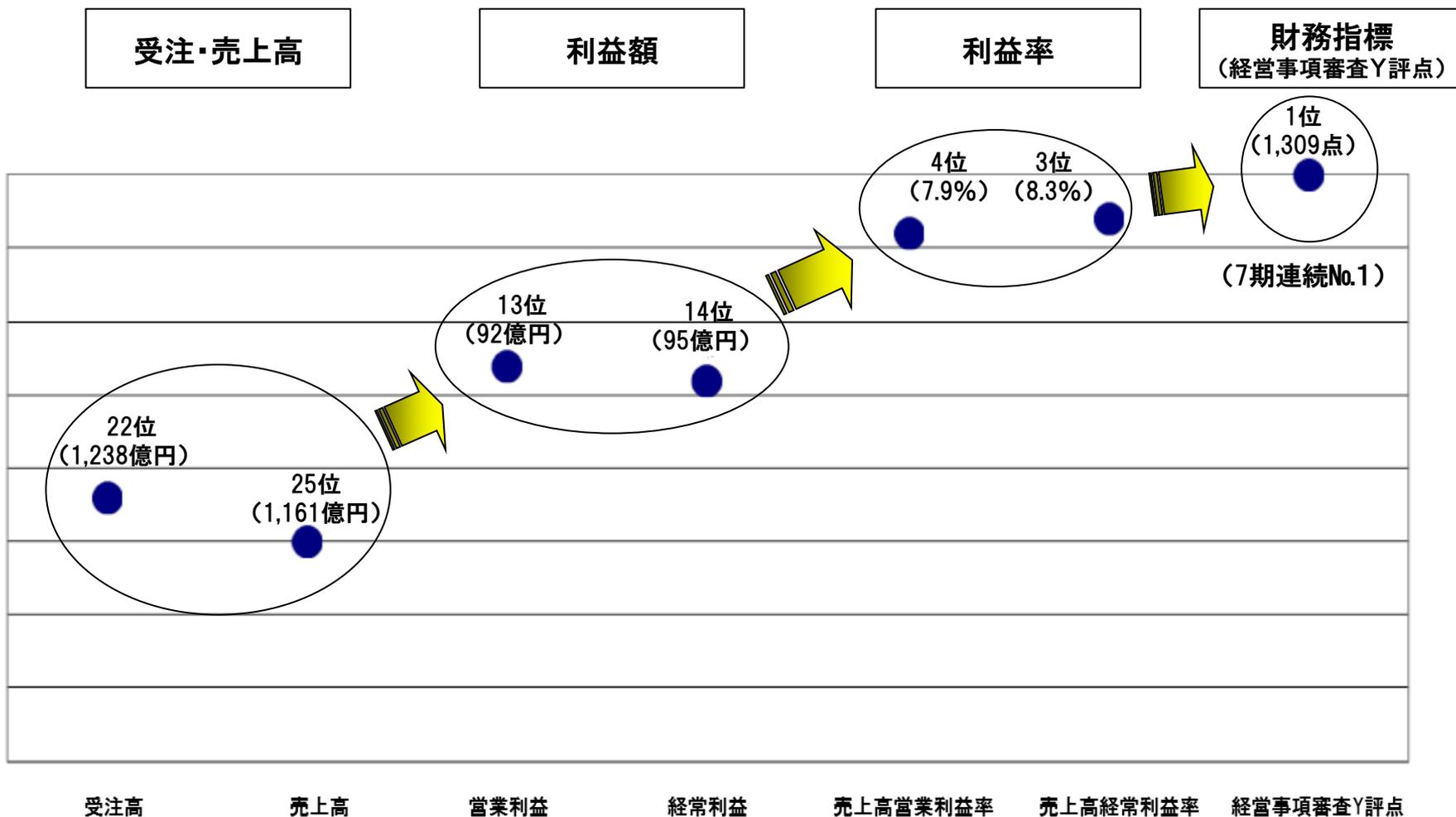
**【純資産】**  
過去14年間でおよそ3.1倍に

**【ROE】**  
業界内で高水準を維持

**【期末有利子負債】**  
ピーク時('03/3期末)279億円  
⇒'09/3期末以降7期連続ゼロ



# 4. 業績推移 (3) 業界地位



注1: 建設経済研究所による主要建設会社決算分析40社を対象

注3: 出典: 2015年3月期決算短信

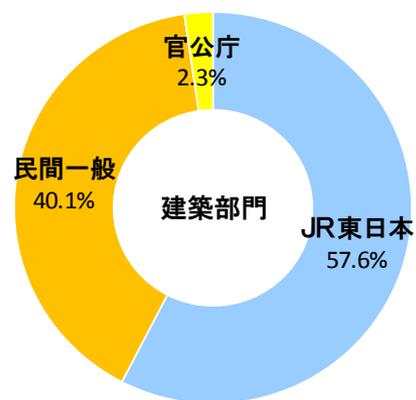
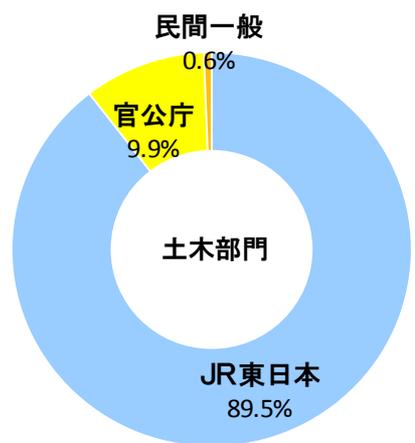
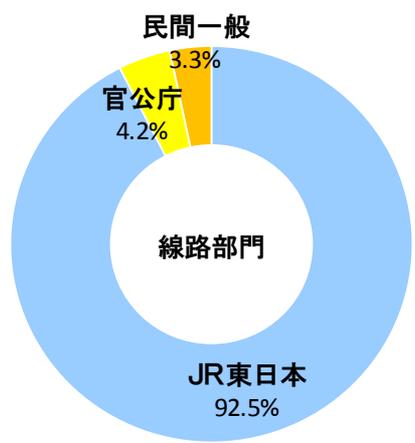
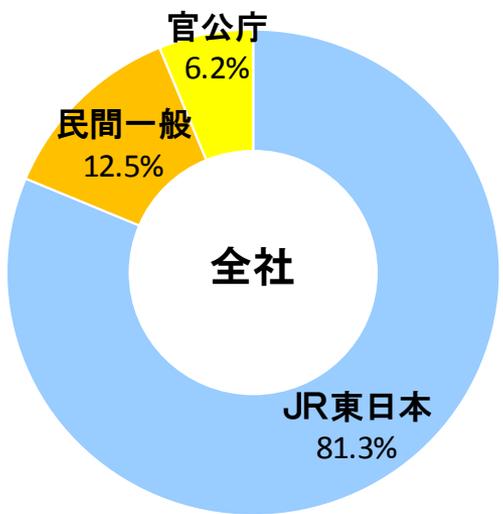
注2: 上記数値及び指標は連結決算ベースで集計(受注高のみ単体集計)数値及び順位については一部推定によるものも含む

注4: 経営事項審査Y評点は、2015年3月期時点での直近決算数値より当社が試算した予想値(公共工事の入札に参加する建設業者の経営状況を国土交通省が定めた基準により表す指標)



# 5. 中期経営計画 (1) 当社のリスク要因とリスク回避戦略

## 2015年3月期受注高内訳 (連結)



### 当社のリスク要因

- ・受注高に占めるJR東日本への依存度の高さ
- ・東日本大震災直後は、JR東日本の設備投資、修繕費等が一時的に減少(工事量が減少)



### リスク回避戦略

- ① 当社にとって最大最重要顧客であるJR東日本からの受注は当社の強みであり、今後とも徹底的に強化
- ② 一方で、
  - ・官公庁・民間一般工事(含む私鉄)等への多面的な営業展開を強化
  - ・業域をさらに深掘りし拡大



**前中計『東鉄3D Hop2015』から『3D戦略』をスタート**



# 5. 中期経営計画 (2)『3D戦略』

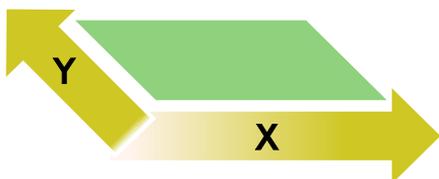
## 1. 『3D戦略』

「量」を拡大させる  
「成長戦略」

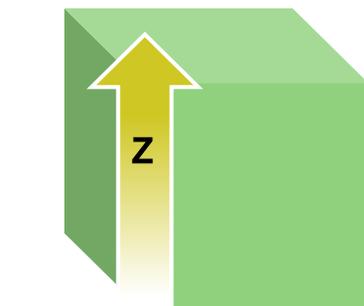
「質」を向上させる  
「クオリティ戦略」

Y軸戦略(縦軸)  
「業域」の深掘りによる拡大

×

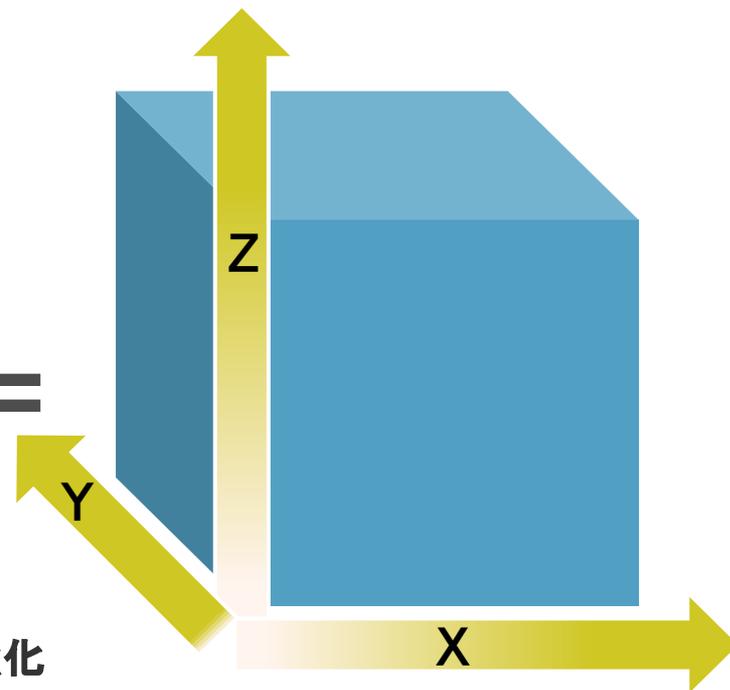


X軸戦略(横軸)  
「顧客層」のウイングを拡大



Z軸戦略(高さ軸)  
「安全」・「品質・技術力」・  
「施工力」・「企業力」の強化

=



$X \times Y =$ 「面積」

$X \times Y \times Z =$ 「体積」を拡大

(3D : 3Dimensions (三次元) )



# 5. 中期経営計画 (3) 中期経営計画『東鉄3D Step2018』

## 2. 基本方針

- ・前中計『東鉄3D Hop2015』の成果を踏まえ、基本方針、基本戦略(『3D戦略』)は、一部ブラッシュアップのうえ継続
- ・新中計を、新たに『東鉄3D Step2018』としてスタート

### 基本方針

- |     |   |            |
|-----|---|------------|
| (1) | ① 「経営理念(～安全はすべてに優先する～)に基づいた軸のブレない経営」                    | (P. 7ご参照)  |
|     | ② 「全てのステークホルダーから信頼される誠実なCSR経営」                          | (P.30②ご参照) |
|     | ③ 「攻め(収益力/資本効率)」と「守り(リスク管理)」の「バランスのとれたコーポレートガバナンスによる経営」 | (P.30③ご参照) |

により、社会やお客様の安全・安心・安定・快適・品質などの様々なニーズに的確にお応えし、当社の「社会的使命」をしっかりと果たす。

- (2) 「量」(「成長戦略」)と「質」(「クオリティ戦略」)のベストバランスにより、「持続的な企業価値の向上」を図り、「堂々たる成長の時代」への『Step』を切り拓く。

- (3) 「基本戦略」となる『3D戦略』(スリーディ戦略)は不変。  
(前)中計を第一期の『Hop』と位置づけ、(新)中計では第二期の『Step』としてさらなる飛躍に挑戦。

前中計(2012～2015):『東鉄3D Hop2015』



新中計(2015～2018):『東鉄3D Step2018』を新たにスタート



# 5. 中期経営計画 (3) 中期経営計画『東鉄3D Step2018』

## 2. 基本方針「東鉄3D Step2018」(イメージ図)



**特に力を入れる取り組み**

- ・JR東日本関連業務をコアとして経営資源を重点投下
- ・顧客層のウイングを拡大し、土木/官公庁や建築/民間一般などの受注も増強
- ・強みである業務分野を徹底強化の上、業域を更に深掘り
- ・オリンピック・パラリンピック・海外関連など、新しい機会にも挑戦
- ・不採算工事は徹底排除した上で、「利益額の最大化」を図る

**特に力を入れる取り組み**

- ・「安全はすべてに優先する経営」の徹底
- ・「品質・技術力」のたゆまざる維持・強化
- ・工事量増大に伴う「施工力」の強化
- ・「人」「環境」への誠実な取り組み
- ・「コーポレートガバナンス・コード」への積極的対応
- ・資本効率・株主還元の重視  
(ROE・総還元性向の目標化/中間配当など)
- ・取締役会の実効性確保(複数独立社外取締役の選任など)
- ・「成長戦略」の一環としての企業力強化(M&Aなど)

数値目標	連結	前々中計実績	前中計実績	新中計目標
		'12/3	'15/3	'18/3(最終年度)
	売上高	869億円	1,161億円	1,400億円
	営業利益	66億円	92億円	120億円

新たに導入	連結	新中計目標
		'18/3(最終年度)
	ROE	10%以上
	総還元性向	30%



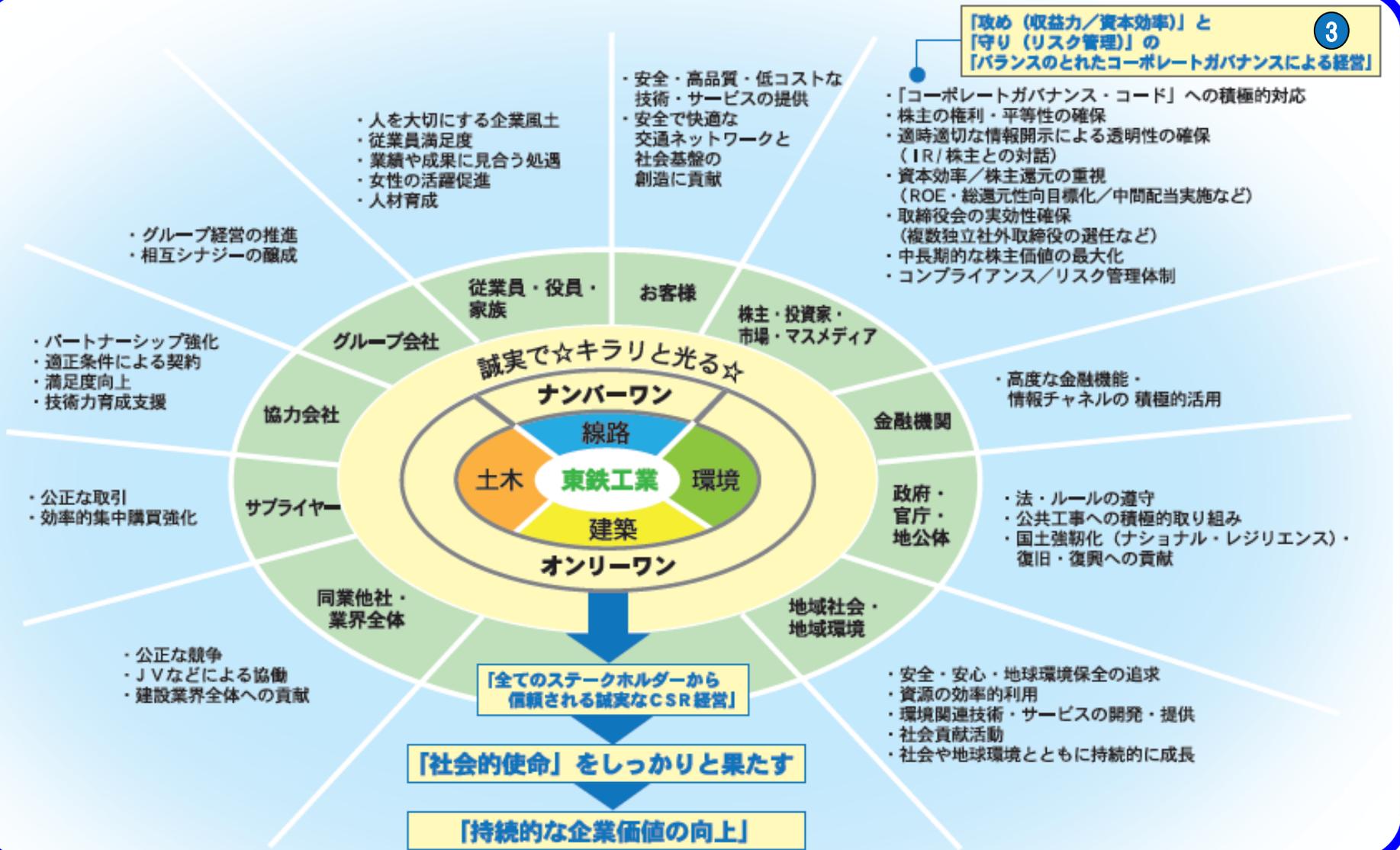
# 5. 中期経営計画 (3) 中期経営計画『東鉄3D Step2018』

## 2. 基本方針 [ステークホルダーに対する取り組み方針]

### 「全てのステークホルダーから信頼される誠実なCSR経営」の推進

2

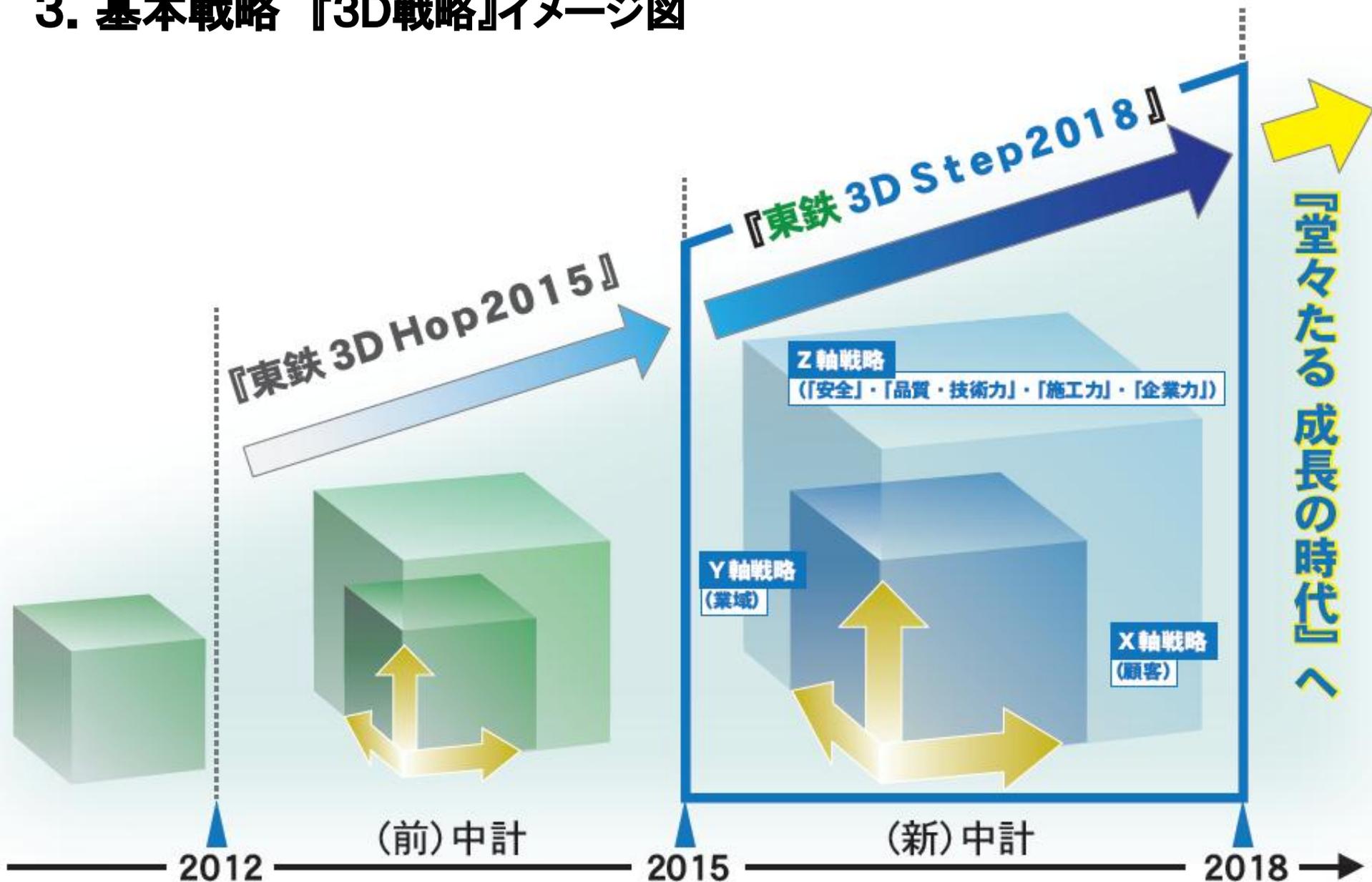
3  
「攻め (収益力/資本効率)」と「守り (リスク管理)」の「バランスのとれたコーポレートガバナンスによる経営」





# 5. 中期経営計画 (3) 中期経営計画『東鉄3D Step2018』

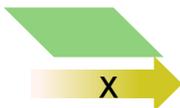
## 3. 基本戦略 『3D戦略』イメージ図





## 4. 施策

### (1) X軸戦略(横軸)＝「成長戦略」



#### ① 当社最大の強み・使命＝JR東日本関連業務

最大最重要顧客であるJR東日本からの受注・パートナーシップは当社の最大の強みであり、安全な工事の遂行は社会的使命

⇒JR東日本関連業務に経営資源を継続的に重点投下し、徹底的に強化

#### ② 顧客層のウイング拡大

その上で、新たな顧客層のウイング拡大を図る「成長戦略」を展開

⇒JR東日本以外の顧客からの業務量を、将来的にはJR東日本と同レベルまで拡大を展望

⇒線路/私鉄・公共鉄道  
土木/官公庁・私鉄  
建築/民間一般 }からの受注強化が成長戦略の鍵

### (2) Y軸戦略(縦軸)＝「成長戦略」



#### ① 当社の強みである業務分野は徹底的に継続強化

- ⇒
  - ・鉄道関連工事
  - ・交通・社会インフラ関連工事
  - ・防災・耐震(含む、免震)・老朽化・復興関連工事
  - ・住宅・非住宅(駅舎・オフィス・店舗・工場など)建設
  - ・少子・高齢化関連工事(保育園・老人福祉施設など)
  - ・メンテナンス(維持・補修・修繕)関連工事
  - ・環境関連工事(緑化、太陽光発電など)

#### ② その上で、関連業域の深掘りによる拡大強化／新しい成長機会に挑戦

- ⇒関連業務の業域拡大
  - ・新幹線大規模改修及び新幹線レール交換など
- ⇒新しい社会環境の変化、時代の要請に応じた業域の拡大
  - ・オリンピック・パラリンピック関連
  - ・リニア関連
  - ・国土強靱化計画・地方創生
  - ・海外関連



## 4. 施策

### (3) Z軸戦略(高さ軸) = 「クオリティ戦略」



#### ① 「安全はすべてに優先する経営」の徹底

- お客様・地域社会・従業員の「究極の安全と安心」を追求
- 実効性のある具体的な教育・訓練の継続実施

#### ② 「品質・技術力」のたゆまざる維持・強化

- 安全・安心で、高付加価値・高品質の技術・サービス・商品の提供により、お客様の高い満足度と信頼の確保を図る

#### ③ 「施工力」の強化

- 工事量増大に伴う「施工力」の強化
- 協力会社とのパートナーシップ強化
- M&Aによる施工力増強も選択肢の一つ

#### ④ 企業力の向上

- 「すべてのステークホルダーから信頼される誠実なCSR経営」の推進
  - ・それぞれのステークホルダーに対する取り組み方針
  - ・「人」を大切に作る風土づくり
  - ・「環境」への取り組み

(P.30 ②ご参照)

- 「攻め(収益力/資本効率)」と「守り(リスク管理)」の「バランスのとれたコーポレートガバナンス」による経営

(P.30 ③ご参照)

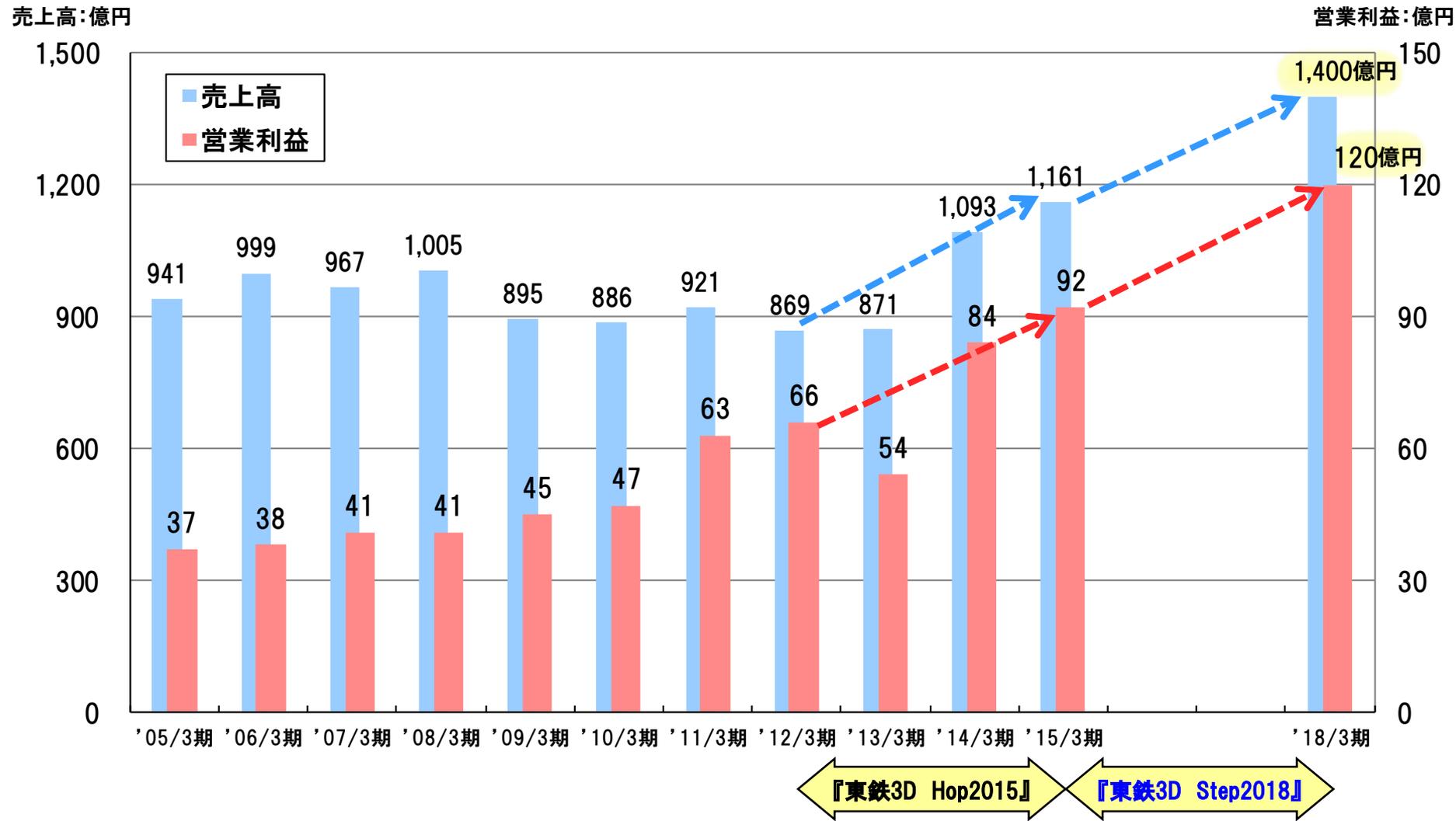
- 「成長戦略」の一環としての企業力強化
  - ・剰余金の有効活用
    - ・業容拡大に伴う運転資金・M&A・設備投資などによる拡大再生産
    - ・株主・顧客・協力会社・従業員等への適切な還元・配分
  - ・利益改善に対する継続的な取り組み
  - ・グループ連結経営の強化
  - ・海外関連事業の検討
  - ・財務体質の継続的強化



# 5. 中期経営計画 (3) 中期経営計画『東鉄3D Step2018』

・「成長力」と「収益力」のバランスの取れた持続的成長を目指す

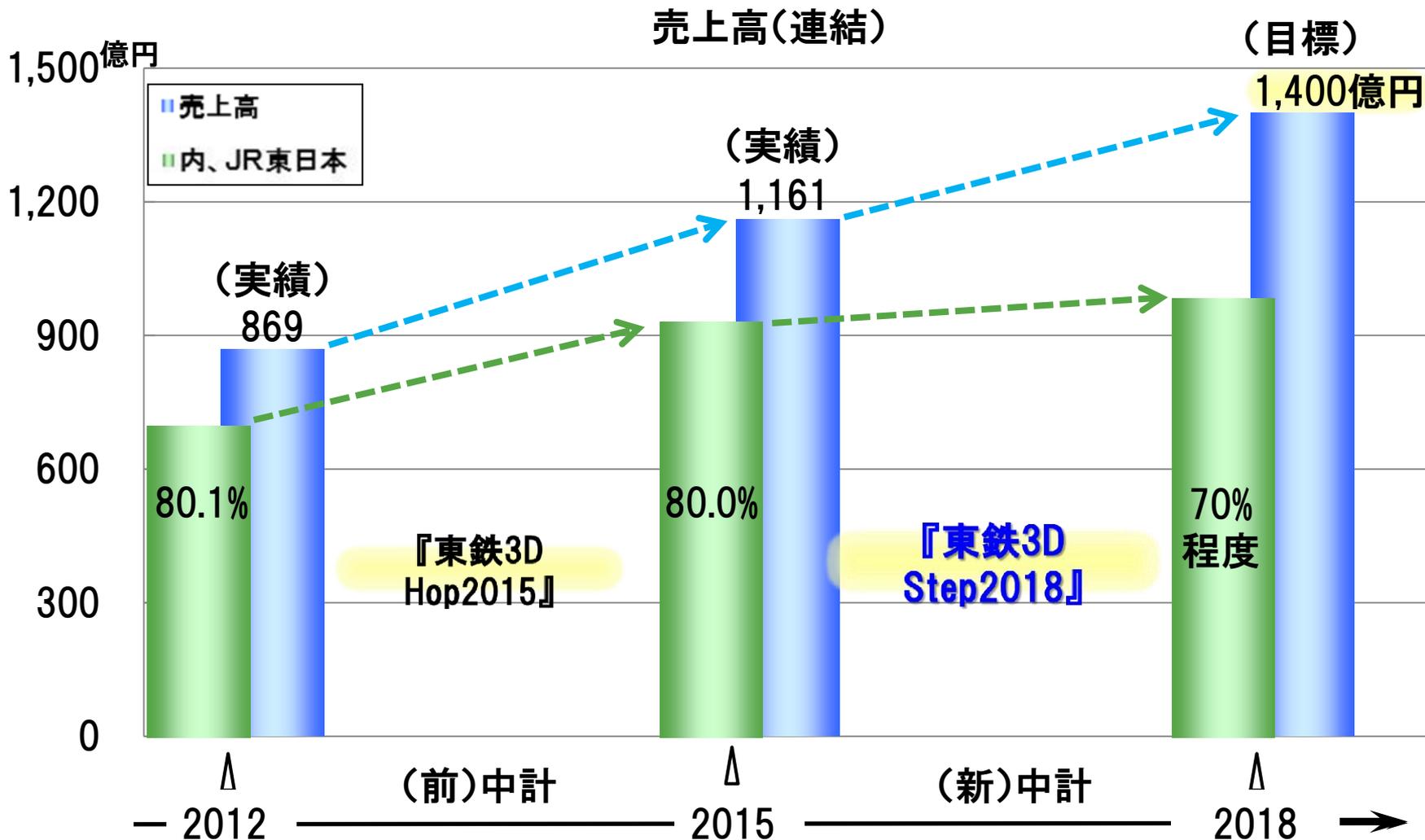
### 【売上高・営業利益の推移】(連結)





# 5. 中期経営計画 (3) 中期経営計画『東鉄3D Step2018』

- ・JR東日本業務に経営資源を重点投下した上で、
- ・「土木/官公庁」「建築/民間一般」など新たな顧客層のウイング拡大を図る

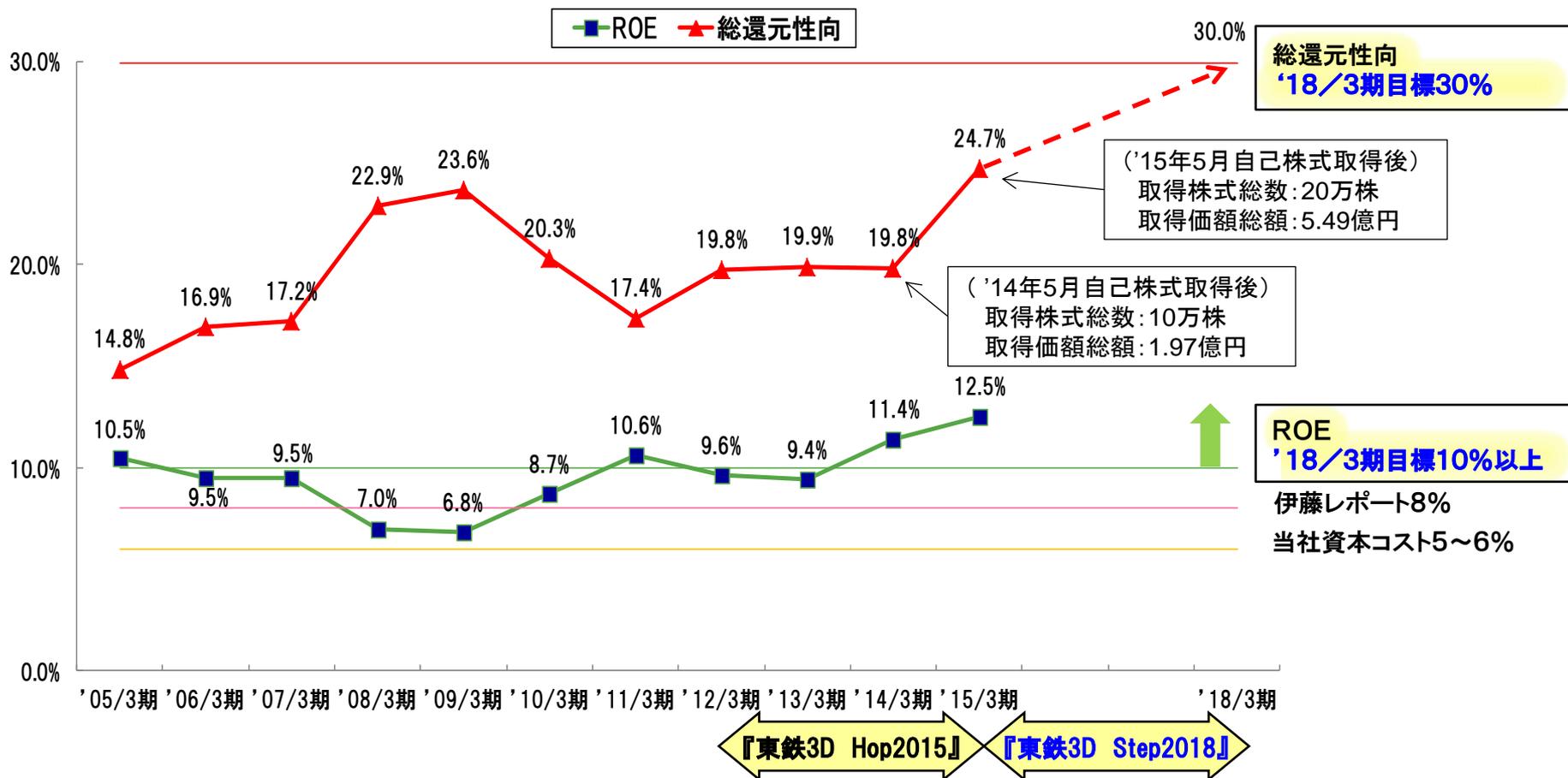




# 5. 中期経営計画 (3) 中期経営計画『東鉄3D Step2018』

- ROE10%以上、総還元性向30%を目標化
- 資本効率を重視した企業価値向上と持続的成長を目指す

### 【ROE・総還元性向の推移】(連結)





# 6. 個人投資家のみなさまへ

## (1) 株主還元

### 【配当】

#### 基本方針

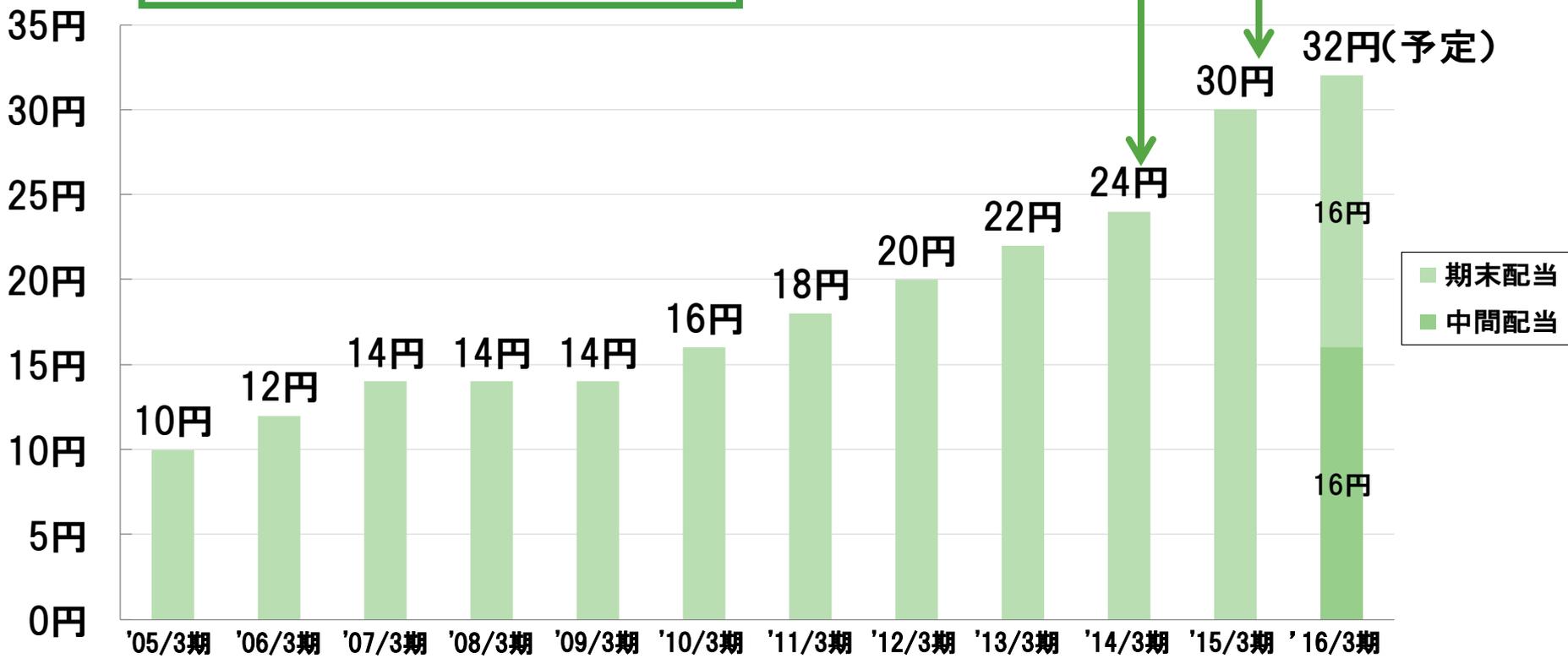
- 1. 安定的な配当の継続
- 2. 株主資本の充実や  
設備投資に備えた内部留保の確保
- 3. 収益に対応した配当
  - '10/3期以降5期連続2円増配
  - '15/3期6円大幅増配(10年で3倍)
  - '16/3期からは中間配当も予定



### 【自己株式取得】

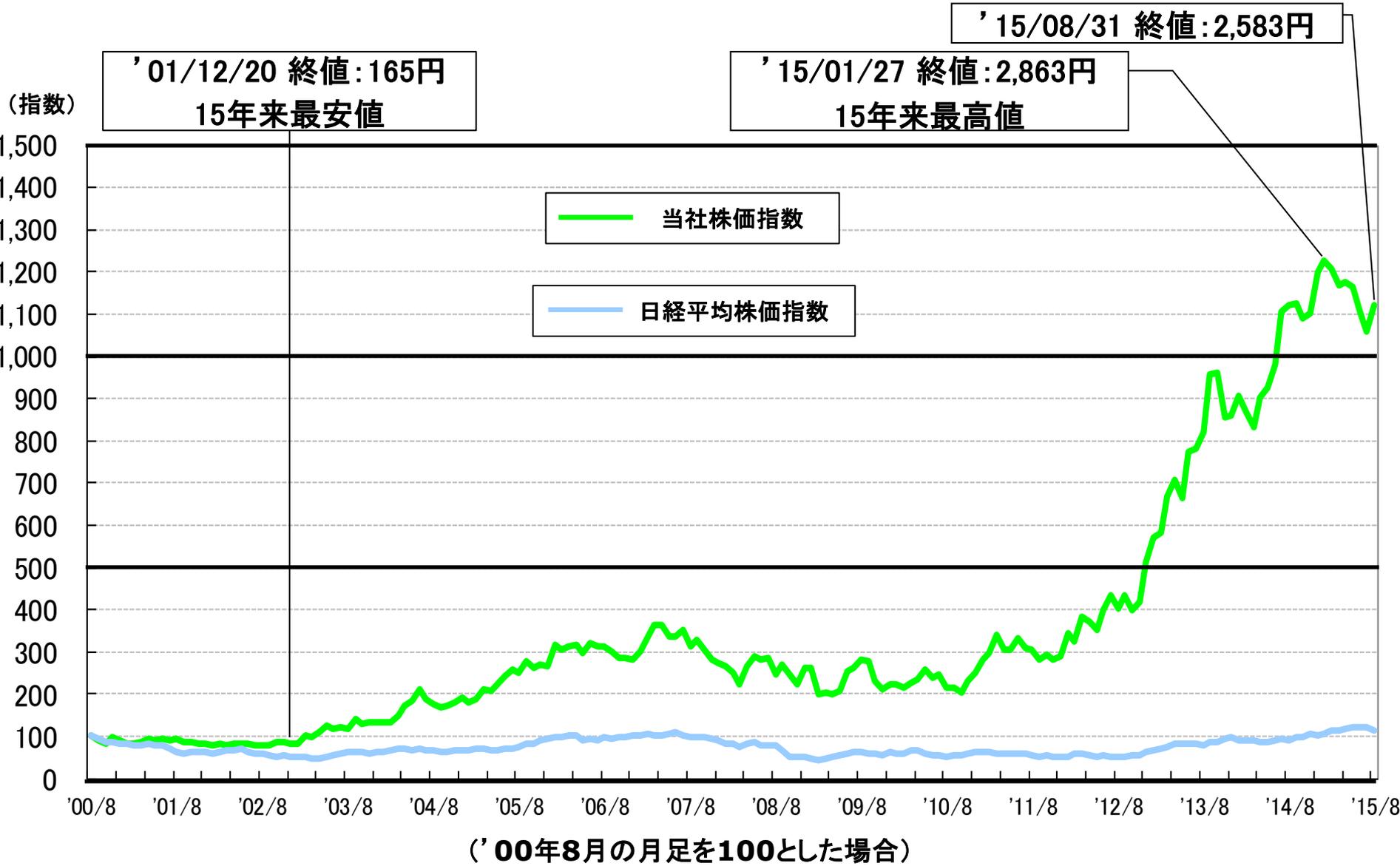
さらに、機動的な株主還元策の一環として自己株式の取得を実施

- ( '14年5月 )
  - ・取得株式総数: 10万株
  - ・取得価額総額: 1.97億円
- ( '15年5月 )
  - ・取得株式総数: 20万株
  - ・取得価額総額: 5.49億円





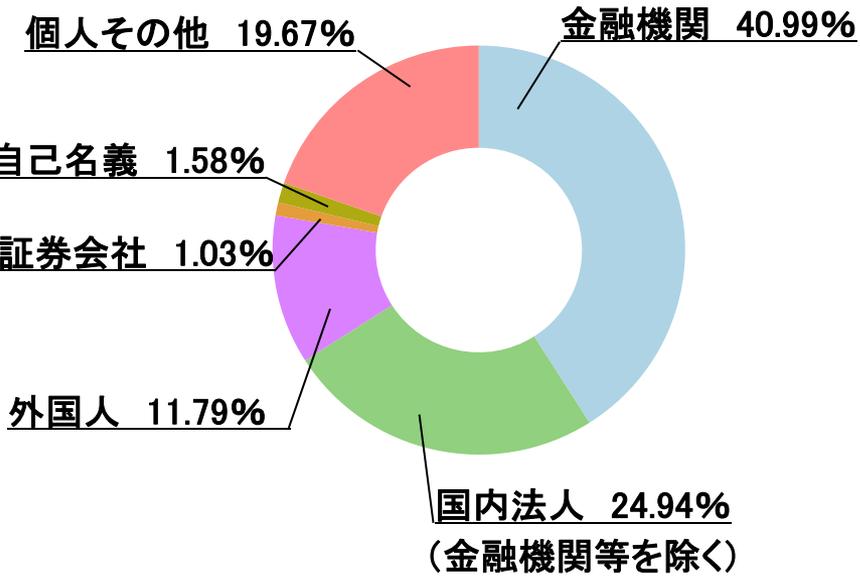
# 6. 個人投資家のみなさまへ (2) 過去15年間の株価推移





# 6. 個人投資家のみなさまへ (3) 当社株主構成

**所有者別分布状況**  
(平成27年3月31日現在)



**大株主の状況(上位10名)**  
(平成27年3月31日現在)

株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,027	11.33
東日本旅客鉄道株式会社	3,659	10.30
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,513	4.26
株式会社みずほ銀行	1,214	3.42
日本電設工業株式会社	1,088	3.06
株式会社常陽銀行	777	2.19
鉄建建設株式会社	770	2.17
東鉄工業社員持株会	758	2.13
明治安田生命保険相互会社	731	2.06
資産管理サービス信託銀行株式会社 (証券投資信託口)	671	1.89

(注) 持株比率は、自己株式(571,215株)を控除して計算しております。



# 6. 個人投資家のみなさまへ

(4) 当社HP/IRのご案内

(当社ホームページ:『個人投資家の皆様へ』)  
トップメッセージや中期経営計画、最新のIR資料  
のほか業績の推移など各種データをご覧いただけます。



日本IR協議会2012年度「IR優良企業賞」において  
「IR優良企業特別賞」を受賞。(建設業界では初の受賞)





# 7. ご参考【社長プロフィール/シンボルマーク・コーポレートカラー】

## 社長プロフィール



代表取締役社長  
小倉 雅彦(おぐら まさひこ)

### 略歴:

昭和27年	兵庫県神戸市出身
昭和45年	灘高等学校 卒業
昭和49年	東京大学 工学部土木工学科 卒業 国鉄(現 東日本旅客鉄道株式会社)入社 主として線路・土木部門を歩む
平成12年	鉄道事業本部 設備部長
平成14年	取締役 横浜支社長
平成16年	常務取締役 鉄道本部副本部長 ・新潟県中越地震 現地対策本部長 ・山手線にホームドア設置を決定 等々 安全対策に徹底的に取り組む
平成20年	東鉄工業(株) 代表取締役社長就任

趣味: スポーツ観戦(特に野球、ラグビー)、古典落語鑑賞、食べ歩き  
信条: 「有言実行、活私奉公、温故挑新、明朗会生」

## 当社シンボルマーク・コーポレートカラー



- 「シンボルマーク」は、旧来の社章をエンブレム化
  - ・モノクロの濃淡だけで表現した立体感溢れるフォルムの重厚感と安定感 ⇒「究極の安全と安心」の追求
  - ・メタリックな質感 ⇒「技術と品質」へのこだわり
  - ・エッジの輝き ⇒「先進性」「将来性」を表現
- 新たに制定した「コーポレートカラー」は、『緑』
  - ・東鉄工業の「緑」は、「シンシアグリーン(sincere green)」＝「誠実の緑」
  - ・「安全と安心」「誠実」「人」「環境」などへの思いを込めたもの

(2012年5月 新たに制定)



# 本日はご清聴ありがとうございました。

お問合せ先:

東鉄工業株式会社 経営企画本部 広報・IR部

TEL: 03-5369-7611

ホームページURL : <http://www.totetsu.co.jp>

## 免責事項

本資料は、当社の業績及び今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等が様々な要因により異なる可能性がありますことをご了承ください。